

2026年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年11月12日

上場取引所 東

上場会社名 住友精化株式会社 コード番号 4008 URL https://www.sumitomoseika.co.jp

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)織田 佳明

問合せ先責任者(役職名) コーポレートコミュニケーション部長 (氏名) 岡本 範男 (TEL)06-6220-8511

半期報告書提出予定日 2025年11月13日

配当支払開始予定日2025年12月5日

決算補足説明資料作成の有無:有

決算説明会開催の有無 :有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2025年4月1日~2025年9月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	│ 売上≀	売上高 営業利益		と 経常利益		親会社株主に 中間純精		
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	72, 705	△1.7	5, 881	19. 9	5, 578	18. 0	3, 275	△1.6
2025年3月期中間期	73, 975	6. 2	4, 905	29. 8	4, 728	11. 7	3, 329	16. 2

(注)包括利益 2026年3月期中間期 4,272百万円 (232.0%) 2025年3月期中間期 1,286百万円 (△81.6%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益		
	円 銭	円銭		
2026年3月期中間期	249. 85	_		
2025年3月期中間期	250. 32	_		

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	142, 737	97, 294	68. 2
2025年3月期	141, 532	94, 312	66. 6

(参考) 自己資本 2026年3月期中間期 97,294百万円 2025年3月期 94,312百万円

2. 配当の状況

		年間配当金						
	第1四半期末	第1四半期末 第2四半期末 第3四半期末 期末 合計						
	円 銭	円 銭	円銭	円 銭	円 銭			
2025年3月期	_	100.00	_	100.00	200. 00			
2026年3月期	_	100. 00						
2026年3月期(予想)			_	100.00	200.00			

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業和	可益	経常和	引益	親会社株芸		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	145, 000	△1.7	11, 300	5. 5	11, 000	△1.0	4, 400	△26. 2	336. 90

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無:有

2. 2025年11月12日開催の取締役会において、自己株式の取得について決議いたしました。2026年3月期の業績 予想における「1株当たり当期純利益」については、当該自己株式の取得の影響を考慮しております。なお、 当該自己株式の取得については添付資料13ページ「2. 中間連結財務諸表及び主な注記(4)中間連結財務 諸表に関する注記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更:無 新規 一社 (社名)-、除外 一社 (社名)-

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 有④ 修正再表示 : 無

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(中間期)

2026年3月期中間期	13, 991, 796株	2025年3月期	13, 987, 220株
2026年3月期中間期	881, 495株	2025年3月期	880, 645株
2026年3月期中間期	13, 107, 972株	2025年3月期中間期	13, 302, 791株

- ※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です。
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する 一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要 因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件については、添付資料3ページ「1. 当中間決算に 関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
(4)研究開発活動	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1)中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(会計上の見積りの変更に関する注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(中間連結貸借対照表関係)	9
(中間連結損益計算書関係)	9
(セグメント情報等の注記)	10
(収益認識関係)	11
(重要な後発事象)	13
3. 中間期連結決算概要	14

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当中間連結会計期間(2025年4月1日~2025年9月30日)の当社グループの売上高は727億5百万円(前年同期比1.7%減)、営業利益は58億8千1百万円(前年同期比19.9%増)となりました。経常利益は55億7千8百万円(前年同期比18.0%増)、親会社株主に帰属する中間純利益は、2025年3月期に発生したお取引先様に対する製品代金の過剰請求に関する当該お取引先様との協議の状況を鑑み、過剰請求関連費用の追加引当額を特別損失として計上したことなどにより、32億7千5百万円(前年同期比1.6%減)となりました。

また、1株当たり中間純利益は249.85円、ROEは3.4%となりました。

セグメント別業績の概要は次のとおりであります。

(吸水性樹脂セグメント)

当セグメントでは、売上高は568億4千万円(前年同期比0.7%減)、営業利益は49億4百万円(前年同期比41.2%増)となりました。売上高は、販売数量が中国市場などにおいて増加しましたが、円高の影響を受けて前年同期並みとなりました。営業利益は、固定費の増加と円高の影響があった一方で、原燃料価格が低下したことなどを受けて増加しました。

(機能マテリアルセグメント)

当セグメントでは、売上高は157億3千8百万円(前年同期比5.3%減)、営業利益は9億7千6百万円(前年同期比32.3%減)となりました。水溶性ポリマーの販売数量が増加しましたが、2025年3月期中におけるIRラテックス事業の終了や固定費の増加を受けて減収減益となりました。

(その他セグメント)

当社グループは上記事業のほか、製造受託業務等を行っております。当セグメントでは、売上高は1億2千6百万円(前年同期比1.8%増)、営業利益は0百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ12億5百万円増加し、1,427億3千7百万円となりました。

流動資産は、売上債権が増加した一方で、棚卸資産の減少などにより、前連結会計年度末に比べ7億9百万円減少 し、794億1千2百万円となりました。

固定資産は、シンガポールの連結子会社における吸水性樹脂製造設備の増強による建設仮勘定の増加などにより、前連結会計年度末に比べ19億1千5百万円増加し、633億2千4百万円となりました。

負債は、前連結会計年度末に比べ17億7千6百万円減少し、454億4千3百万円となりました。これは主に仕入債務及び未払金が減少したことなどによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べ、29億8千1百万円増加し、972億9千4百万円となりました。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ1.6ポイント増加し、68.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期(2025年4月1日~2026年3月31日)の連結業績予想を以下のとおり修正しております。

	前回公表予想	今回修正予想	増減額
売上高(百万円)	145, 000	145, 000	_
営業利益(百万円)	9,000	11, 300	2, 300
経常利益(百万円)	9, 200	11,000	1,800
親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	6, 700	4, 400	△2, 300
1株当たり当期純利益 (円)	506. 45	336. 90	△169. 55
ROE (%)	6. 9	4. 6	△2. 3pt
ROIC (%)	5. 7	7.3	1.6pt

2025年3月期 実績
147, 571
10, 712
11, 106
5, 961
450. 62
6. 3
7.0

上記の前提として、第3~4四半期の平均為替レートは145.00円/\$及び20.30円/元、ナフサ価格は65,200円/\$KL、年間平均為替レートは145.52円/\$及び20.30円/元、ナフサ価格は65,000円/\$KLとしております。

売上高は、前回公表した業績予想から変更ありませんが、営業利益および経常利益は、前回公表した業績予想の前提と比べて、原燃料価格が海外において低下していることや、為替市場において日本円が特に人民元に対して下落していることなどの影響を受けて、増加する見込みです。

親会社株主に帰属する当期純利益については、事業構造改善費用を見込んでいることに加え、お取引先様に対する製品代金の過剰請求関連費用にかかる直近の協議の状況を勘案し、過剰請求関連費用の増加を見込んでおり、前回予想を下回る見込みです。

(4) 研究開発活動

当中間連結会計期間における研究開発費の総額は14億2千1百万円であります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16, 863	17, 497
受取手形、売掛金及び契約資産	31, 284	32, 950
商品及び製品	21, 168	20, 585
仕掛品	533	407
原材料及び貯蔵品	4, 117	3,959
その他	6, 172	4,030
貸倒引当金	△17	△18
流動資産合計	80, 122	79, 412
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	14, 857	14, 823
機械装置及び運搬具(純額)	9, 103	9, 138
建設仮勘定	20, 060	22, 250
その他(純額)	7, 659	7, 970
有形固定資産合計	51, 682	54, 182
無形固定資産	4, 124	4, 145
投資その他の資産		2, 2 2
退職給付に係る資産	2, 551	2, 665
その他	3, 051	2, 331
投資その他の資産合計	5, 602	4, 996
固定資産合計	61, 409	63, 324
資産合計	141, 532	142, 737
負債の部	111,002	112, 101
流動負債		
支払手形及び買掛金	17, 504	15, 863
短期借入金	13, 328	11, 414
過剰請求関連費用引当金	1, 297	2, 691
未払金	3, 299	1, 985
未払法人税等	1, 432	1, 458
賞与引当金	942	1, 087
その他	2,713	2, 291
流動負債合計	40, 520	36, 792
固定負債	40, 320	30, 192
長期借入金	5,000	7, 200
皮別信八金 退職給付に係る負債	661	7, 200
と	1, 038	732
固定負債合計		
	6,699	8, 651
負債合計	47, 219	45, 443

		(1) = = = = = = = = = = = = = = = = = = =
	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	9, 732	9,742
資本剰余金	7, 587	7, 596
利益剰余金	69, 685	71, 649
自己株式	$\triangle 3,203$	△3, 203
株主資本合計	83, 800	85, 784
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	664	338
繰延ヘッジ損益	△215	△89
為替換算調整勘定	8, 613	9, 773
退職給付に係る調整累計額	1, 450	1, 486
その他の包括利益累計額合計	10, 511	11, 509
純資産合計	94, 312	97, 294
負債純資産合計	141, 532	142, 737

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 中間連結損益計算書

		(単位:百万円)
	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	73, 975	72, 705
売上原価	59, 050	56, 468
売上総利益	14, 925	16, 236
販売費及び一般管理費		
発送運賃	3, 082	3,050
従業員給料及び賞与	1, 562	1,650
賞与引当金繰入額	370	385
退職給付費用	43	52
研究開発費	1, 329	1, 409
その他	3, 630	3, 807
販売費及び一般管理費合計	10, 020	10, 355
営業利益	4, 905	5, 881
営業外収益		
受取利息	300	201
受取配当金	15	18
補助金収入	56	133
その他	41	36
営業外収益合計	413	389
営業外費用		
為替差損	380	499
支払利息	142	133
その他	67	59
営業外費用合計	590	692
経常利益	4, 728	5, 578
特別利益		
投資有価証券売却益	_	821
受取保険金	_	3
特別利益合計		824
特別損失		
過剰請求関連費用	_	% 1 1,284
減損損失	_	*2 218
固定資産除却損	82	48
災害損失	* 3 96	_
特別損失合計	179	1,550
税金等調整前中間純利益	4, 549	4, 852
法人税等	1,219	1,577
中間純利益	3, 329	3, 275
親会社株主に帰属する中間純利益	3, 329	3, 275
AND THE REST OF THE VIEW AND A TOTAL PARTY.	5,025	0,210

中間連結包括利益計算書

		(1 国: 日/913/
	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	3, 329	3, 275
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	$\triangle 92$	△325
繰延へッジ損益	_	126
為替換算調整勘定	△1, 850	1, 160
退職給付に係る調整額	△99	36
その他の包括利益合計	△2, 043	997
中間包括利益	1, 286	4, 272
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1, 286	4, 272

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	4, 549	4, 852
減価償却費	3, 004	2, 647
過剰請求関連費用	_	1, 284
災害損失	96	_
減損損失	_	218
固定資産除却損	58	5
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△49	△11
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△13	10
投資有価証券売却損益(△は益)	_	△821
受取利息及び受取配当金	△316	△219
補助金収入	$\triangle 56$	△133
支払利息	142	133
売上債権の増減額(△は増加)	25	△1, 228
棚卸資産の増減額(△は増加)	1, 036	1, 325
仕入債務の増減額(△は減少)	△5, 282	△1,840
その他	1, 353	2, 226
小計	4, 549	8, 448
利息及び配当金の受取額	313	217
補助金の受取額	56	133
利息の支払額	△149	△123
災害損失の支払額	$\triangle 22$	$\triangle 43$
法人税等の支払額	△1, 180	△1,749
営業活動によるキャッシュ・フロー	3, 566	6, 882
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△6, 850	△6, 225
投資有価証券の売却による収入	_	1,031
その他	63	646
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6, 786	△4, 546
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	3, 439	△2, 136
長期借入れによる収入	_	2, 200
自己株式の取得による支出	$\triangle 0$	-
リース債務の返済による支出	△121	△99
配当金の支払額	△1, 327	△1,308
財務活動によるキャッシュ・フロー	1, 990	△1,344
現金及び現金同等物に係る換算差額	△719	213
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1, 949	1, 205
現金及び現金同等物の期首残高	20, 942	16, 099
現金及び現金同等物の中間期末残高	18, 992	17, 304

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(会計上の見積りの変更に関する注記)

当社は、取引先への過剰請求に関して、当中間連結会計期間における取引先との協議の状況を勘案し、過剰請求関連費用引当金を1,284百万円追加計上いたしました。

なお、今後の協議の結果によって、当社の連結業績にさらなる影響を及ぼす可能性がありますが、現時点では その影響額を合理的に見積もることが困難であり、偶発債務として記載しております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(原価差異の繰延処理)

操業度等の季節的な変動に起因して発生した原価差異につきましては、原価計算期間末までにほぼ解消が見込まれるため、当該原価差異を繰延べております。

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(中間連結貸借対照表関係)

(偶発債務)

(会計上の見積りの変更に関する注記)に記載のとおり、当中間連結会計期間において、過剰請求関連費用引当金を追加計上しておりますが、今後の取引先との協議結果等によっては当社の連結業績に影響が生じる可能性があります。なお、現時点ではその影響額を合理的に見積もることは困難であります。

(中間連結損益計算書関係)

※1 過剰請求関連費用

連結子会社における製品代金の過剰請求に関し、当中間連結会計における取引先との協議の状況を勘案し、将来において支出が見込まれる金額を追加計上しております。

※2 減損損失

当社の千葉工場におけるポリエチレン粉末の製造設備等に関するものです。

※3 災害損失

2024年4月16日に兵庫県で発生した雹被害に伴う損失を計上しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

- I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
- 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	Λ ⇒I	調整額	中間連結 財務諸表
	吸水性樹脂	機能 マテリアル	計	(注) 1	合計	(注) 2	計上額 (注) 3
売上高							
外部顧客への売上高	57, 232	16, 619	73, 851	123	73, 975	_	73, 975
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	27	27	400	428	△428	_
∄ †	57, 232	16, 646	73, 879	524	74, 403	△428	73, 975
セグメント利益又は損失(△)	3, 471	1, 442	4, 914	△9	4, 905	0	4, 905

- (注) 1 「その他」は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、製造受託事業等を含んでおります。
 - 2 セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去であります。
 - 3 セグメント利益又は損失の合計額は、中間連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。
 - 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。
 - Ⅱ 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
 - 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	幹	報告セグメント				調整額	中間連結財務諸表
	吸水性樹脂	機能 マテリアル	計	その他 (注) 1	合計	(注) 2	計上額(注)3
売上高							
外部顧客への売上高	56, 840	15, 738	72, 579	126	72, 705	_	72, 705
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	25	25	391	417	△417	_
計	56, 841	15, 763	72, 605	518	73, 123	△417	72, 705
セグメント利益又は損失(△)	4, 904	976	5, 881	0	5, 881	0	5, 881

- (注) 1 「その他」は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、製造受託事業等を含んでおります。
 - 2 セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去であります。
 - 3 セグメント利益又は損失の合計額は、中間連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。
 - 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「機能マテリアル」セグメントにおいて、当社の千葉工場におけるポリエチレン粉末の製造設備等の帳簿価額を 回収可能価額まで減額し、減損損失218百万円を特別損失として計上しております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			2014			中間連結
	吸水性樹脂	機能 マテリアル	=	その他 (注)	合計	調整額	財務諸表計上額
日本	11, 812	7, 759	19, 572	95	19, 667	_	19, 667
アジア	9, 516	6, 389	15, 905	_	15, 905	_	15, 905
中国	20, 364	759	21, 124	28	21, 153	_	21, 153
欧州	4, 962	1, 143	6, 106	_	6, 106	_	6, 106
北米	5, 933	457	6, 391	_	6, 391	_	6, 391
その他	4, 643	107	4, 751	_	4, 751	_	4, 751
顧客との契約から生じる収益	57, 232	16, 619	73, 851	123	73, 975	_	73, 975
その他の収益	_	_	_	_	_	_	_
外部顧客への売上高	57, 232	16, 619	73, 851	123	73, 975	_	73, 975

報告セグメント				7 10 114			中間連結
	吸水性樹脂	機能 マテリアル	計	その他 (注)	合計	調整額	財務諸表 計上額
一時点で移転される財及び サービス	57, 232	15, 962	73, 194	123	73, 318	_	73, 318
一定の期間にわたり移転され る財及びサービス	_	657	657	_	657	_	657
顧客との契約から生じる収益	57, 232	16, 619	73, 851	123	73, 975	_	73, 975
その他の収益	_	_	_		_	_	_
外部顧客への売上高	57, 232	16, 619	73, 851	123	73, 975	_	73, 975

⁽注) 「その他」は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、製造受託事業等を含んでおります。

Ⅱ 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他			中間連結
	吸水性 樹脂	機能 マテリアル	計	(注)	合計	調整額	財務諸表計上額
日本	11, 282	8, 841	20, 124	81	20, 206	_	20, 206
アジア	8, 844	4, 104	12, 948	_	12, 948	_	12, 948
中国	20, 289	992	21, 282	44	21, 326	_	21, 326
欧州	5, 994	1, 170	7, 165	_	7, 165	_	7, 165
北米	5, 682	296	5, 979	_	5, 979	_	5, 979
その他	4, 746	332	5, 079	_	5, 079	_	5, 079
顧客との契約から生じる収益	56, 840	15, 738	72, 579	126	72, 705	_	72, 705
その他の収益	_	_	_	_	_	_	_
外部顧客への売上高	56, 840	15, 738	72, 579	126	72, 705	_	72, 705

報告セグメント			٢	20M			中間連結
	吸水性 樹脂	機能 マテリアル	計	その他 (注)	合計	調整額	財務諸表 計上額
一時点で移転される財及び サービス	56, 840	14, 382	71, 222	126	71, 349	_	71, 349
一定の期間にわたり移転され る財及びサービス	_	1, 356	1, 356	_	1, 356	_	1, 356
顧客との契約から生じる収益	56, 840	15, 738	72, 579	126	72, 705	_	72, 705
その他の収益	_	_	_	_	_	_	
外部顧客への売上高	56, 840	15, 738	72, 579	126	72, 705	_	72, 705

⁽注) 「その他」は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、製造受託事業等を含んでおります。

(重要な後発事象)

(自己株式の取得)

当社は、2025年11月12日開催の取締役会において、会社法第459条第1項の規定及び当社定款第26条の規定に基づき、自己株式を取得することを決議いたしました。

1. 自己株式の取得を行う理由

資本効率向上と株主還元充実を図るとともに、機動的な資本政策を遂行するためです。

- 2. 自己株式の取得に係る事項の内容
- (1) 取得する株式の種類: 当社普通株式
- (2) 取得する株式の数: 210,000株(上限)
- (3) 株式取得価額の総額:1,000百万円(上限)
- (4) 自己株式取得の期間: 2025年11月13日から2026年3月31日まで
- (5) 取得方法:東京証券取引所における市場買付け(証券会社による取引一任契約)

3. 中間期連結決算概要

1. 連結業績

	2025年3月期 第2四半期 (中間期)	2026年3月期 第2四半期 (中間期)	増減	2026年3月期 (予想)
売上高(百万円)	73, 975	72, 705	△1, 270	145, 000
営業利益 (百万円)	4, 905	5, 881	976	11, 300
経常利益(百万円)	4, 728	5, 578	849	11,000
親会社株主に帰属する中間(当期) 純利益(百万円)	3, 329	3, 275	△54	4, 400
1株当たり中間(当期)純利益 (円)	250. 32	249. 85	△0. 47	336. 90
自己資本中間(当期)純利益率 (%) (ROE)	3. 5	3. 4	△0. 1pt	4.6
D/Eレシオ (倍)	0. 15	0. 20	0.05	_
平均為替レート(円/\$)	152. 63	146. 04	_	145. 52
平均為替レート(円/元)	21. 15	20. 30	_	20.30
ナフサ価格 (円/KL)	78,000	64, 800	_	65, 000

上記の前提として、第3四半期および第4四半期の平均為替レートは145.00円/\$および20.30円/元、ナフサ価格は65,200円/KL、年間平均為替レートは145.52円/\$および20.30円/元、ナフサ価格は65,000円/KLとしております。

2. セグメント別売上高・営業利益

		2025年3月期 第2四半期 (中間期)	2026年3月期 第2四半期 (中間期)	増減	2026年3月期 (予想)
吸水性樹脂	売上高	57, 232	56, 840	△391	114, 000
	営業利益	3, 471	4, 904	1, 432	9, 600
操作っテリアル	売上高	16, 619	15, 738	△880	30, 800
機能マテリアル	営業利益	1, 442	976	△465	1,700
7. 0. lih	売上高	123	126	2	200
その他	営業利益	△9	0	10	0
уж +-	売上高	_	_	_	_
消去	営業利益	0	0	0	_
合計	売上高	73, 975	72, 705	△1, 270	145, 000
	営業利益	4, 905	5, 881	976	11, 300